

福岡県公安委員会活動状況

<定例会の主な議題及び要旨>

平成29年3月2日（木）

【報告事項】

1 警察署長会議の開催について

（総務部）

警察本部から「平成29年4月4日、警察本部において、警察署長会議を開催する。会議では、公安委員長訓辞、本部長訓示の後、各部長等の指示を行うこととしている。」旨の報告があった。

2 監察関係報告について

（警務部）

警察本部から「警部補等による強制わいせつ等事案について、平成29年3月2日付けで当該職員ら7人を懲戒処分の停職3月等とする。」旨の報告があった。

公安委員から「当該警部補の配置期間が5年と長い、人事異動上の問題点はなかったのか。」旨の発言があり、警察本部から「必要以上に長くならないように、長期在勤者は、期限を決めて異動させている。また、留置場などの特殊な勤務員については、短期間で異動させることとしている。当該警部補らは、他の職員と比較しても、特別に長いということではなかったと承知している。」旨の説明があった。

公安委員から「今朝、報道されていたものは発表予定の内容であり、「隠蔽していたのでは」と誤解されないようにしなければならないと思う。」旨の発言があり、警察本部から「報道機関には、しっかり説明していく。」旨の説明があった。

公安委員から「本件は、職場環境が非常に悪化した事案だと思うが、このような状況を外から把握できなかったのか。」旨の発言があり、警察本部から「係の執務室が離れていることや、主に庁舎外での勤務であったことなどから、外からの把握が難しく、また、直属の上司が状況を認知していながら組織的に対応していなかったことも大きな問題点であった。」旨の説明があった。

公安委員から「職場の監察を実施する際には、そういう勤務環境であれば肌で感じるものがあると思うので、厳しく見ていただきたいと思う。」「職場の風通しを良くして、小さい内に早く摘み取るようにお願いしたい。」旨の発言があった。

3 女子高校生による殺人未遂事件の検挙について

（生活安全部）

警察本部から「行橋警察署は、被害者を刃物で刺して殺害しようとした殺人未遂事件について、平成29年3月1日、女子高校生を逮捕した。」旨の報告があった。

公安委員から「凶悪犯罪が若年化している印象があり、由々しき問題となってきている。今回の事件は、最終的には警察が対応する事態になっているが、その前に、学校や教育委員会等と情報共有し、スクールサポーターなどが強く関与するなど、少年の境遇等に対して社会福祉的な連携を強化する必要があると思う。」旨の発言があり、警察本部から「学校や行政とのネットワークにおいてパイプの通りを良くし、情報共有を促進していきたい。」旨の説明があった。